

	著書, 学術論文等の名称	発行又は 発表の年月	発行所, 発表雑誌等又は 発表学会等の名称	概要
(著書)				
1	マー君をめざす 最新トレーニング	2014.6	廣濟堂出版	石橋秀幸
2	日本人の食事摂取基準 [2015年版]	2014.8	第一出版	安東克之, 上西一弘, 宇都宮一典, 江崎治, 勝川史憲, 木戸康博, 葛谷雅文, 熊谷裕通, 児玉浩子, 佐々木敏, 柴田克巳, 瀧本秀美, 多田紀夫, 田中清, 吉田宗弘
3	サクセスフル・エイジング 予防医学・健康科学・コミュニティから考えるQOLの向上	2014.10	慶應義塾大学出版会	小熊 祐子, 富田眞紀子, 今村晴彦
4	スポーツにおける薬物治療 処方と服薬指導	2014.12	オーム社	110-123 石田浩之
5	クリーンランナーをめざして 2015	2015.3	日本陸上競技連盟	真鍋知宏, 他(編集および執筆)
(学術論文)				
6	体重適正化のための総エネルギー量の設定を考える	2014.4	メディカル・ビュー・ポイント	35(4):2-3 勝川史憲
7	肥満症の運動療法:成功のコツ	2014.4	日本医師会雑誌	143(1):59-62 勝川史憲
8	スポーツが切り開く健康	2014.4	慶應義塾医学部新聞	小熊祐子
9	運動療法の観点から	2014.5	Mebio	31(別冊): 74-78 勝川史憲
10	肥満症対策における費用対効果	2014.5	日本臨牀	72(増刊号4): 707-710 勝川史憲
11	運動療法 ステップアップで考えよう—より効果的な方法と継続への道—	2014.5	PRACTICE	31(3): 306-308 小熊祐子
12	Overuse障害の基礎知識 腱・靭帯の力学特性と修復過程	2014.7	臨床スポーツ医学	31(7):598-603 橋本健史
13	AEDとテーピングの基礎知識	2014.8	健	43(5): 28-31 真鍋知宏, 橋本健史
14	【ランニングのスポーツ医学】 内科疾患と栄養:循環器疾患に対する安全性対策	2014.9	臨床スポーツ医学	31(9): 840-843 真鍋知宏
15	DLMO法術後再発例のX線学的検討	2014.9	日本足の外科学会雑誌	35(1):227-230 竹島 憲一郎, 須田 康文, 池澤 裕子, 宇佐見 則夫, 井口 傑, 星野 達, 橋本 健史, 戸山 芳昭
16	変形性足関節症に対するcannulated cancellous screwを用いた距腿関節固定術の検討	2014.9	日本足の外科学会雑誌	35(1):236-238 橋本健史, 井口 傑, 宇佐見 則夫, 星野 達, 平石英一, 須田康文, 小久保哲郎, 池澤裕子

17	新たな「日本人の食事摂取基準(2015年版)」を理解し、活用する:エネルギー	2014.10	日本栄養士会雑誌	57: 11-14 勝川史憲
18	Effects of 16-week High-intensity Interval Training Using Upper and Lower Body Ergometers on Aerobic Fitness and Morphological Changes in Healthy Men	2014.11	Open Access Journal of Sports Medicine	5: 257-265 Osawa Y., Azuma K., Tabata S., Katsukawa F., Ishida H., Oguma Y., Kawai T., Itoh H., Okuda S., Matsumoto H.
19	運動とメタボリックシンドローム, 悪性腫瘍の予防	2014.12	検査と技術	42(12):1360-1362 勝川史憲
20	高LDL-C血症と低HDL-C血症の管理・治療:運動療法	2015.1	最新医学別冊 診断と治療のABC:高LDL-C血症・低HDL-C血症	144-149 勝川史憲
21	アスリートの陳旧性足関節外側靭帯損傷に対する短腓骨筋腱を用いた足関節外側靭帯再建術の検討	2015.1	日本臨床スポーツ医学会誌	23(1): 45-49 橋本健史, 勝川史憲, 石田浩之, 小熊祐子, 真鍋知宏
22	【足部・足関節のバイオメカニクス】足アーチのバイオメカニクス 足アーチのキネマティクス	2015.1	関節外科	34(1):28-32 橋本健史
23	日本人の食事摂取基準:エネルギー	2015.2	予防医療Aggressive	2(1): 44-47 勝川史憲
24	食事摂取基準における適正エネルギー量: BMIを指標として	2015.2	日本栄養士会雑誌	58(2):75-76 勝川史憲
25	【パフォーマンス向上のためのスポーツ医科学】スポーツパフォーマンスに必要な心肺機能	2015.2	臨床スポーツ医学	32(2): 114-119 真鍋知宏
26	高強度インターバルトレーニングと血清脳由来神経栄養因子(BDNF)濃度との関連	2015.3	体力科学	64(2):227-232 東宏一郎, 大澤祐介, 田畑尚吾, 堀澤栞里, 勝川史憲, 石田浩之, 小熊祐子, 河合俊英, 小口修司, 太田敦美, 菊池春人, 村田満, 松本秀男
27	けがをしない身体をつくるために	2015.3	KEIO SFC JOURNAL・特集「スポーツ」の多様性を探る	14(2):76-84 橋本健史, 勝川史憲, 石田浩之, 小熊祐子, 真鍋知宏
28	身体活動と健康 アクティブガイドを活用して	2015.3	KEIO SFC JOURNAL・特集「スポーツ」の多様性を探る	14(2): 086-102 小熊 祐子
29	太極拳によるフロー体験とSense of Coherence(SOC)の関係	2015.3	KEIO SFC JOURNAL・特集「スポーツ」の多様性を探る	14(2): 132-145 飯田健次, 小熊 祐子
30	運動器治療機器最前線(第9回) Whole-body vibration	2015.3	整形外科	66(3):244-251 大澤 祐介, 小熊 祐子, 橋本健史

31	中足部のスポーツ傷害に対する最新の治療戦略見逃されやすく注意が必要な疾患について 第5中足骨近位部骨折(Jones骨折、近位骨幹端骨折)の治療	2015.3	日本整形外科スポーツ医学会雑誌	35(1):3-10 小久保 哲郎, 橋本 健史
32	生活習慣病のエネルギー摂取量の設定を考える		慶應義塾大学スポーツ医学研究センター紀要2013	1-9 勝川史憲
33	アスリートの足関節不安定症に対する新しい内がえし制動靴(The new orthotic shoe for chronic ankle instability in athletes)		慶應義塾大学スポーツ医学研究センター紀要2013	11-13 橋本健史
34	ヘッドギアやマウスガードは脳震盪予防に役立つのか?		慶應義塾大学スポーツ医学研究センター紀要2013	15-21 石田浩之
35	スポーツでがんを予防できるのか? ー身体活動のがん予防効果ー		慶應義塾大学スポーツ医学研究センター紀要2013	23-27 小熊祐子
36	オリンピックにおけるドーピング検査数から見た今後のドーピング防止活動について		慶應義塾大学スポーツ医学研究センター紀要2013	29-32 真鍋知宏
37	大学野球チームにおけるチーム・フローの形成プロセスとその特徴 ー大学野球監督へのナラティブスタディー		慶應義塾大学スポーツ医学研究センター紀要2013	33-42 布施努
38	エネルギー出納と体重変化		慶應義塾大学スポーツ医学研究センター紀要2014	1-6 勝川史憲
39	アスリートの三角骨症候群に対する三角骨全摘出術の検討(The results of total excision of the os trigonum for os trigonum syndrome in athletes.)		慶應義塾大学スポーツ医学研究センター紀要2014	7-9 橋本健史
40	スポーツ活動における脳震盪 ー今日のコンセンサスー		慶應義塾大学スポーツ医学研究センター紀要2014	11-17 石田浩之
41	宿泊型健康増進プログラムにつながる研究・実践例についてのレビュー ー身体活動に着目してー		慶應義塾大学スポーツ医学研究センター紀要2014	19-28 小熊祐子, 田畑尚吾, 東宏一郎, 河合俊英, 藤井千華子, 長野雅史, 大澤祐介
42	マラソン大会における一時救命処置教育の現状		慶應義塾大学スポーツ医学研究センター紀要2014	29-31 真鍋知宏
43	コーチ哲学の構築プロセスとチーム・フロー: 大学野球監督へのナラティブスタディー		慶應義塾大学スポーツ医学研究センター紀要2014	33-39 布施努

(学会発表)				
44	A study on the morphology of ankle with osteoarthritis using 3D-CT.	2014.4	2014 World congress on osteoarthritis	Kokubo T., Hashimoto T.
45	The impact of obesity on medical costs associated with lifestyle-related diseases	2014.5	21th European Congress on Obesity (ECO2014)	F.Katsukawa, K.Shimajima
46	T wave inversion detected by preparticipation screening	2014.5	61th American College of Sports Medicine Annual meeting	H. Ishida, N. Kinoshita, T. Sakai, F. Katsukawa
47	Factors contributing to the functional capacity deterioration in patients with type 2 diabetes mellitus	2014.5	61th American College of Sports Medicine Annual meeting	N. Kinoshita, S. Tabata, H. Ishida, S.Yamada
48	重度外反母趾に対するDLMO法後再発例に関するX線学的検討	2014.5	第87回日本整形外科学会学術集会	竹島憲一郎, 池澤裕子, 早稲田明生, 宇佐見則夫, 井口 傑, 橋本健史, 戸山芳昭, 須田康文
49	外反母趾に対するDLMO法後の第1中足骨末梢骨片逸脱が及ぼす影響	2014.5	第87回日本整形外科学会学術集会	須田康文, 池澤裕子, 竹島憲一郎, 早稲田明生, 宇佐見則夫, 井口 傑, 橋本健史, 戸山芳昭
50	第2MTP関節脱臼の進行に第2趾内外反は影響するか	2014.5	第87回日本整形外科学会学術集会	小久保哲郎, 橋本健史, 星野 達, 池澤裕子, 須田康文
51	Assessment of Physical Activity of the Community-dwelling Oldest Old in Tokyo, Japan: The Tooth Study.	2014.5	The 61th Annual Meeting of American College of Sports Medicine.	Oguma Y., Arai Y., Osawa Y., Takayama M., Abe Y., Hirose N.
52	新鮮足関節捻挫の観血的治療	2014.6	第22回よこはまスポーツ整形外科フォーラム	小久保哲郎, 橋本健史
53	Preliminary Efficacy of 16-week High Intensity Interval Training among Healthy Men.	2014.7	The 19th Annual Congress of the European College of Sport Science.	Azuma K., Osawa Y., Nagano M., Tabata S., Horisawa S., Katsukawa F., Ishida H., Oguma Y., Matsumoto H.
54	日本人の食事摂取基準2015年版・エネルギー策定の根拠	2014.8	第61回日本栄養改善学会学術総会・シンポジウム「新たな食事摂取基準2015」	勝川史憲
55	運動療法推進のためのメディカルチェック基準の標準化モデル	2014.9	第33回日本臨床運動療法学会・シンポジウム「健康長寿を実現する予防/治療法としての運動療法の現況と課題」	勝川史憲
56	第5中足骨近位部骨折 (Jones骨折、近位骨幹端骨折) の治療	2014.9	第40回日本整形外科学会スポーツ医学会学術集会	小久保哲郎, 橋本健史

57	Risk factor for recurrence after severe hallux valgus surgery	2014.9	5th International Federation of Foot and Ankle Societies Triennial Scientific Meeting	Kokubo T., Hashimoto T., Kuroyanagi Y., Ikezawa H., Suda Y., Hoshino T., Inokuchi S.
58	足底挿板の機能解明—歩行時の冠状面での動態に与える影響—	2014.9	第28回日本靴医学会学術集会	橋本健史, 井口 傑, 宇佐見則夫, 星野 達, 平石英一, 須田康文, 池澤裕子, 小久保哲郎
59	医療・フィットネス連携の枠組み(指定発言)	2014.9	第69回日本体力医学会大会 ACSM-JSPFSM交流シンポジウム「医療現場における運動を考える: 米国 Exercise is Medicine の取り組み」	勝川史憲
60	機会に感謝し、前進する	2014.9	第69回日本体力医学会大会	小熊祐子
61	世界標準化身体活動質問票(GPAQ)第2版日本語版の妥当性・再現性評価	2014.9	第69回日本体力医学会大会	小熊祐子, 渡邊智子, 齋藤義信, 田中あゆみ, 田中茂穂, 井上茂
62	身体活動促進のコミュニティ・ワイド・キャンペーン	2014.9	第69回日本体力医学会大会	齋藤義信, 小熊祐子, 田中あゆみ, 相原陽子, 鎌田真光, 井上茂, 稲次潤子
63	Why is the prevalence of obesity in Japan low? From metabolic aspect.	2014.10	3rd International Conference on Recent Advances and Controversies in Measuring Energy Metabolism (RACMEM 2014), Symposium: Why is the prevalence of obesity in Japan low?	F.Katsukawa
64	肥満の運動療法の理論と実践(教育講演)	2014.10	第35回日本肥満学会	勝川史憲
65	栄養摂取、形態、運動機能、及び身体活動の関連性: 東京都心部地域在住の85歳以上高齢者を対象にした検討	2014.10	第9回日本応用老年学会大会	大澤祐介, 小熊祐子, 高山緑, 新井康通
66	地域在住85歳以上高齢者を対象にした大腿部エコー輝度と運動機能及び身体活動量との関連性の検討	2014.10	第1回日本サルコペニア・フレイル研究会研究発表会	大澤祐介, 小熊祐子, 高山美智代, 広瀬信義, 新井康通
67	運動療法の意義と日本の現状	2014.11	第25回日本臨床スポーツ医学会学術集会	小熊祐子
68	「シンポジウム 運動を普及するには」運動内容と運動療法の効果	2014.11	第25回日本臨床スポーツ医学会学術集会	東宏一郎, 堀澤栞理, 田畑尚吾, 長野雅史, 新庄琢磨, 岩本潤, 石田浩之, 松本秀男
69	市民ランナーのメディカルチェックに心臓のBNP検査は有用か	2014.11	第25回日本臨床スポーツ医学会学術集会	真鍋知宏

70	運動処方作成を目的としたトレッドミルプロトコール「KEIO-SENIOR」と心筋虚血の評価を目的とした「Bruce」プロトコールの対比	2014.11	第25回日本臨床スポーツ医学会学術集会	河合俊英, 東宏一郎, 藤井千華子, 小熊祐子, 勝川史憲, 田畑尚吾, 堀澤栞理, 石田浩之, 松本秀男, 伊藤裕
71	東京マラソンにおける低体温症例の実態について	2014.11	第25回日本臨床スポーツ医学会学術集会	三橋敏武, 山澤文裕, 田中秀治, 真鍋知宏, 石川秀樹, 堀口速史
72	健常男性における高強度インターバル運動の効果	2014.11	第25回日本臨床スポーツ医学会学術集会	東宏一郎, 大澤祐介, 長野雅史, 田畑尚吾, 堀澤栞理, 勝川史憲, 小熊祐子, 石田浩之, 河合俊英, 松本秀男
73	アスリートの内側型距骨骨軟骨損傷に対する関節鏡視下経内果的骨軟骨移植術の検討	2014.11	第25回日本臨床スポーツ医学会学術集会	橋本健史, 勝川史憲, 石田浩之, 小熊祐子, 真鍋知宏
74	ソチ・オリンピックでの経験	2014.11	第25回日本臨床スポーツ医学会 チームドクター & トレーナーミーティング	石田浩之
75	第2趾MTP関節脱臼を伴う重度外反母趾へのDLMO法の応用	2014.11	第39回日本足の外科学会学術集会	須田康文, 池澤裕子, 関 広幸, 竹島憲一郎, 宇佐見則夫, 井口 傑, 橋本健史, 戸山芳昭
76	足関節アラインメント矯正を併用した人工足関節置換術	2014.11	第39回日本足の外科学会学術集会	小久保哲郎, 橋本健史, 関 広幸, 池澤裕子, 須田康文, 星野 達
77	超重度外反母趾(外反母趾角50°以上)の手術成績	2014.11	第39回日本足の外科学会学術集会	小久保哲郎, 橋本健史, 池澤裕子, 須田康文, 星野 達
78	片側外反母趾における単純レントゲン計測～内側楔状骨変位の検討～	2014.11	第39回日本足の外科学会学術集会	関 広幸, 須田康文, 池澤裕子, 小久保哲郎, 竹島憲一郎, 宇佐見則夫, 橋本健史, 戸山芳昭
79	扁平足の横断的調査—観光地における年齢別の検討—	2014.11	第39回日本足の外科学会学術集会	橋本健史, 井口 傑, 宇佐見則夫, 星野 達, 平石英一, 須田康文, 小久保哲郎, 池澤裕子
80	「身体活動に影響を及ぼす要因の検討-藤沢市保健医療センターにおける「健康づくりトレーニング」経験者を対象として-」	2015.2	第163回日本体力医学会関東地方会	春澤知香子, 小熊祐子, 田中あゆみ, 齋藤義信
81	日本人の食事摂取基準2015年版・エネルギーの改定等(特別講演)	2015.2	第15回千葉県栄養改善学会	勝川史憲
82	健康意識や健康行動に関する質問紙調査を用いた市民類型化とターゲットニングの検討	2015.3	第22回日本健康体力栄養学会大会	矢部志織, 齋藤義信, 渡辺美智子, 小熊祐子
(その他、講演など)				
83	三田評論	2014.4	慶應義塾	1177:66-67 石田浩之

84	青少年～働き盛り世代における肥満・メタボリックシンドローム対策のための運動指導	2014.4	NPO健康運動指導士会・健康運動指導士・健康運動実践指導者更新講習会	勝川史憲
85	プロ野球開幕 科学が示す、本塁打王・バレンティンの意外な特長	2014.4	WEDGE Infinity	石橋秀幸
86	スポーツとドーピング	2014.5	東京スポーツレクリエーション専門学校アスレチックレーナー養成講習会特別講義	石田浩之
87	スポーツ活動と熱中症予防	2014.5	東京スポーツレクリエーション専門学校アスレチックレーナー養成講習会特別講義	石田浩之
88	いつまでも元気で活躍するための運動・スポーツのすすめ	2014.6	富士吉田市健康マネジメント講座/富士の里市民大学・富士吉田市	勝川史憲
89	症状ナビゲーション～よくある症状、覚えておくべきポイント～ 第13回早く疲れを取りたいのですが(運動)	2014.6	武田薬報	勝川史憲
90	健康管理とスポーツ医学	2014.6	東京有明医療大学アスレチックレーナー講義	真鍋知宏
91	運動・身体活動と生活習慣病の発症・重症化予防:エビデンスと実際	2014.7	SRL Update Forum・新大阪	勝川史憲
92	平成25年度健康づくりプログラムの総括:職場における健康管理について	2014.7	山形県市町村職員共済組合・健康推進協議会	勝川史憲
93	分析データを利用した保健事業実施のポイント	2014.7	みずほ情報総研・第3回みずほ医療福祉セミナー・東京	勝川史憲
94	青少年～働き盛り世代における肥満・メタボリックシンドローム対策のための運動指導	2014.7	NPO健康運動指導士会・健康運動指導士・健康運動実践指導者更新講習会	勝川史憲
95	肥満・糖尿病の運動療法:最近の知見と実践のためのフレームワーク	2014.7	MSD・Diabetes Clinical Semina	勝川史憲
96	生活習慣予防のための効果的な運動法と継続のためのヒント:運動・食事のコツ	2014.7	山形県市町村職員共済組合・実践・継続いきいき運動セミナー・山形	勝川史憲
97	健康運動指導者がおさえておくべき食事摂取基準	2014.7	健康づくりNo.435	勝川史憲
98	スポーツ活動と突然死	2014.7	東京スポーツレクリエーション専門学校アスレチックレーナー養成講習会特別講義	石田浩之

99	メタボリック症候群と運動療法	2014.7	東京スポーツレクリエーション専門学校アスレチックトレーナー養成講習会特別講義	石田浩之
100	生活習慣病 (NCD): 肥満症, メタボリックシンドローム	2014.8	健康体力づくり事業財団・健康運動指導士養成講習会	勝川史憲
101	疾病予防向けアクティブレジャーの予防効果とメディカルチェックガイドライン	2014.8	経済産業省平成26年度健康寿命延伸産業創出推進事業「疾病予防向けアクティブレジャー提供者の品質評価・認証事業」説明会	勝川史憲
102	運動サービス実施のためのメディカルチェックガイドライン	2014.8	経済産業省平成26年度健康寿命延伸産業創出推進事業 メディカルチェックガイドラインに関する勉強会	勝川史憲
103	座談会 健康運動指導士と健康スポーツ医の連携を考える	2014.8	健康づくりNo.436	勝川史憲
104	スポーツ医学(内科)	2014.8	神奈川衛生学園講義	真鍋知宏
105	日本ハム・大谷、スプリンター型投法が生む160キロ	2014.8	日本経済新聞	石橋秀幸
106	「球辞苑」プロ野球が100倍楽しくなるキーワードたち	2014.8	NHK BS1	石橋秀幸
107	田中将大投手を襲ったケガの裏にあるもの	2014.8	WEDGE Infinity	石橋秀幸
108	「日本人の食事摂取基準2015年版」の策定ポイントの理解: エネルギーについて	2014.9	全国栄養士養成施設協会特別研修会	勝川史憲
109	生活習慣病に対する薬物療法と運動療法: 運動の改善機序と薬物療法とのかねあい	2014.9	一般社団法人ソーシャルユニバーシティ・第195回薬剤師スキルアップ研究会	勝川史憲
110	日本人の食事摂取基準(2015年版)の改定ポイントと活用: エネルギー改定のポイントとエネルギー出納・体重コントロール	2014.9	東京都栄養士会研究教育部・公衆衛生事業部合同研修会	勝川史憲
111	日本人の食事摂取基準2015年版改定のポイント: 健康的な食習慣につなげる食環境整備	2014.9	第2回・品川区給食施設管理講習会	勝川史憲
112	新生代の筋カトレニングーその特徴と効用ー	2014.9	第2回骨と筋肉を考える会	石田浩之
113	2型糖尿病・肥満と運動療法の実際	2014.10	糖尿病治療の原点に立ち返る: 食事・運動・インスリンの観点から	勝川史憲

114	食事摂取基準における適正エネルギー量: BMIを指標として	2014.10	健康づくり米食栄養学術講習会: 健康寿命延伸のための適正エネルギー量とエネルギー産生栄養素バランス: 適正な炭水化物量を考える(主催: 日本栄養士会, 米穀安定供給確保支援機構, 後援: 農林水産省)・東京	勝川史憲
115	糖尿病食事療法のエネルギー処方について考える / 糖尿病の運動療法の実際	2014.10	秦野伊勢原地区・糖尿病治療を考える会	勝川史憲
116	疾病予防向けアクティブレジャーの効果と安全性	2014.10	経済産業省平成26年度健康寿命延伸産業創出推進事業 疾病予防向けアクティブレジャー・高崎説明会	勝川史憲
117	糖尿病・肥満の運動療法の実際	2014.10	糖尿病三位一体セミナー: 食事療法・運動療法・薬物療法の一体化を目指して	勝川史憲
118	スポーツと内科疾患	2014.10	東京スポーツレクリエーション専門学校アスレチックトレーナー養成講習会特別講義	石田浩之
119	高齢化社会とロコモティブ・シンδροーム、転倒予防	2014.10	東京スポーツレクリエーション専門学校アスレチックトレーナー養成講習会特別講義	石田浩之
120	みんなでからだを動かして健康に～プラステンからつながる～まで～	2014.10	藤沢市プラステン講座	小熊祐子
121	将来後悔しないための身体づくりー今, どんな運動が必要なのかー	2014.10	(株)日輝社員講習会	石田浩之
122	二刀流はどこまで進化するか 日本ハム・大谷翔平の挑戦	2014.10	WEDGE Infinity	石橋秀幸
123	糖尿病の運動療法の指導のコツ	2014.11	MSD Lucheon Web講演会	勝川史憲
124	日本人の食事摂取基準 2015年版 改定の概要: エネルギーを中心に / スポーツ栄養の基礎	2014.11	宮崎県栄養士会研修会	勝川史憲
125	食事・運動による生活習慣病予防・改善の意義	2014.11	NPO法人Liko-net 第1回ソーシャルイノベーションフォーラム	勝川史憲
126	いつまでも元気で活躍するための運動のすすめ	2014.11	新宿区・牛込保健センター スリムアップ教室	勝川史憲
127	日本人の食事摂取基準 2015年版について: エネルギー(糖尿病のエネルギー処方を含む)と高齢者	2014.11	第8回大江戸食事療法研究会	勝川史憲

128	高齢化社会のスポーツ・フィットネスクラブに期待すること	2014.11	Sportec 2014	石田浩之
129	「球辞苑」プロ野球が100倍楽しくなるキーワードたち	2014.11	NHK BS1	石橋秀幸
130	スケート選手の心と身体	2014.11	神奈川県スピード・フィギュア・アイスホッケー全国大会出場予定選手 研修会	布施努、石橋秀幸
131	生活習慣病 (NCD): 肥満症, メタボリックシンドローム	2014.12	健康体力づくり事業財団・健康運動指導士養成講習会	勝川史憲
132	肥満者のスポーツ・運動療法	2014.12	第46回香川県スポーツ医学フォーラム	勝川史憲
133	いつまでも元気で活躍するための運動・スポーツのすすめ ~実技編~	2014.12	富士吉田市 第2回市民スポーツ・健康マネジメント講座	勝川史憲
134	日本人の食事摂取基準(2015年版)の概要について	2014.12	栃木県栄養士会「日本人の食事摂取基準」研修会	勝川史憲
135	スポーツ医学基礎(内科)	2014.12	平成26年度スポーツ栄養ベーシック講習会	真鍋知宏
136	日本人の食事摂取基準(2015年版)の策定理論と改定のポイント	2015.1	広島県栄養士会 広島中支部・西支部・研究教育事業部 合同研修会	勝川史憲
137	あと10分体を動かそう	2015.1	毎日新聞	小熊祐子
138	サクセスフル・エイジングのための身体活動	2015.1	総合研究開発機構 政策レビュー	小熊祐子
139	肥満の方が医療機関を受診した際に、最初に行う生活習慣～身体活動編～	2015.1	日本医師会生涯教育講座「肥満と生活習慣」	小熊祐子
140	糖尿病・メタボリックシンドロームの運動療法: 運動生理・身体活動からみた運動の条件設定	2015.2	Diabetes Expert Conference in KOBE	勝川史憲
141	腎・肝・消化器疾患とスポーツ	2015.2	日本体育協会公認スポーツドクター養成講習会	勝川史憲
142	日本人の食事摂取基準2015年版の改定のポイント: エネルギー出納・体重コントロールを中心に	2015.2	松戸市健康福祉センター・給食施設栄養士研修会	勝川史憲
143	日本人の食事摂取基準(2015版) 改定のポイントと活用: エネルギー出納・体重コントロール	2015.2	豊島区栄養技術講習会	勝川史憲
144	糖尿病性足部潰瘍に対する新しい治療戦略—治療靴を中心として—	2015.2	第8回信濃町フットケア講演会	橋本健史
145	+10(プラス・テン) 基礎講座『定着する仕組みづくり』	2015.2	藤沢市プラステン講座第3回	小熊祐子

146	糖尿病・メタボリックシンドロームの運動療法:運動のコンテンツと継続のための枠組み	2015.3	2015 Diabetes Expert Forum	勝川史憲
147	糖尿病・肥満の運動療法 FITTプリンシプルと継続のためのコンテキストデザイン	2015.3	Diabetes Symposium in Hamamatsu 糖尿病のトータルケアを目指して	勝川史憲
148	みんなで+10分(プラス・テン)気軽に体操～藤沢発の健康づくり～	2015.3	藤沢市ライブスタジオかわせみ ライブ出演	小熊祐子
149	身体活動コミュニティワイドキャンペーンの取組と今後	2015.3	藤沢市市民公開講座	小熊祐子
150	第2回「ジュニアアスリートにおけるスポーツ障害とその予防-2020年に向けて-」	2014.6	慶應義塾大学読売新聞市民講座 東京五輪を考える～ジュニアアスリートの育成～	橋本健史
151	第5回「2020に向け今考えたいジュニアアスリートのメンタルトレーニング」	2014.7	慶應義塾大学読売新聞市民講座 東京五輪を考える～ジュニアアスリートの育成～	布施努
152	慶應義塾大学スポーツ医学研究センター ニューズレター第17号	2014.7		
153	慶應義塾大学スポーツ医学研究センター ニューズレター第18号	2014.10		
154	慶應義塾大学スポーツ医学研究センター ニューズレター第19号	2015.3		
155	はじめての自炊:簡単に作るアスリートメニュー	2014.5	2014年度強くなるためのスポーツ医学基礎講座	勝川史憲
156	下肢のケガ予防:トレーニング法やストレッチ、テーピング体験で現場の困ったを解決しよう	2014.5		今井丈
157	特別講座『熱中症予防』最新の知識	2014.6		石田浩之
158	サプリメントは飲んだ方がいい?ドーピングの知識	2014.7		真鍋知宏
159	よくみるスポーツ障害:その予防と治療	2014.9		橋本健史
160	有酸素能力とトレーニング:VO2maxを測ってみよう	2014.10		石田浩之
161	スポーツ栄養のABC-何をどれぐらい食べれば体重・体脂肪率を上手にコントロールできるの?-	2014.11		橋本玲子
162	特別講座「勝ち飯®」講習会～勝てるカラダづくり～	2014.11		小熊祐子
163	メンタルトレーニングを体験してみよう	2014.12		布施努